

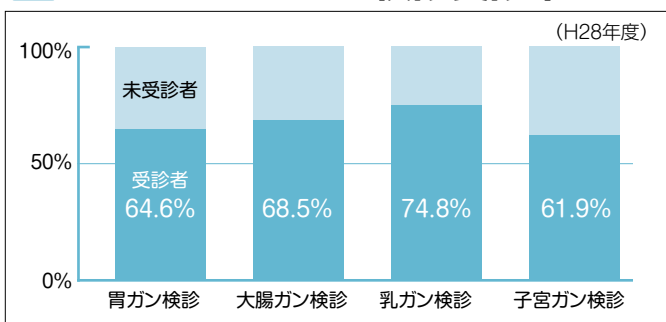
# 保健事業 **ガン検診**



## ガン検診を受けましょう。

健康保険組合は、早期発見・早期治療を目的に、リスクが上昇する年齢に応じて「胃ガン検診」「大腸ガン検診」「乳ガン検診」「子宮ガン検診」を設定しています。対象の方はガン検診を受けましょう。

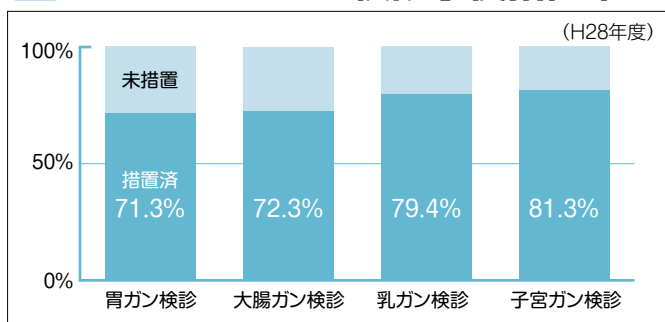
▲ ワールドグループのガン検診受診率



ガン検診受診率は上図のとおりです。国が進めているガン対策推進基本計画の目標受診率“50%”と比べると、ワールドグループは全てのガン検診で上回っています。特に乳ガン検診の受診率は、増加傾向です。



▲ ワールドグループのガン検診事後措置率



ガン検診を受診し、判定の結果、病院を受診（措置）した割合は上図のとおりです。措置率は少しずつ増加傾向で、ワールドグループの目標措置率100%までもう一息です。



**ガン検診は  
受けた後が  
大事です！**

### 1 結果票で、“判定”と“所見”を確認しましょう。

届いた結果票は“ざらっと見て終了”していませんか？  
結果票には検診時に判明した“所見”が記載されています。“所見”の意味を知っておく事は大切です。不明な点があれば、健保保健師へTEL（p7下）または電話相談（p2 ところとかだらの健康相談）を活用しましょう。



### 2 結果票の判定で“対象となった方”※は、必ず病院を受診しましょう。

病院を受診する対象となる方は、判定が“要再検査”“要精密検査”“要受診”“要治療”の方（※）です。今回受けたガン検診の判定と所見を確認する為の受診です。

▶▶▶ あまり深刻にとらえず、まずは病院に行ってガン検診の判定をスッキリさせましょう。◀◀◀

# がんリスクチェック

「国立がん研究センター」「社会と健康研究センター」の予防研究グループが運営するサイトです。このサイトは「がんと循環器の病気のリスク」「大腸がんリスク」「脳卒中リスク」「胃がんリスク」「5つの健康習慣によるがんリスク」を簡単にチェックすることができます。

気になるリスクをチェックしてみませんか？

1 サイトを検索してやってみよう！



※ URL を入力する場合  
(<http://epi.ncc.go.jp/riskcheck/index.html>)

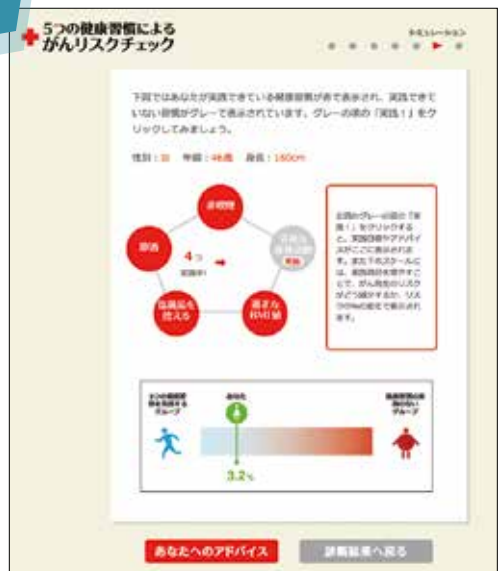
2 質問に答えます。



3 リスクが判定されます。



4 アドバイスを確認しましょう。



これまでの研究から、ガンの原因は「喫煙」「飲酒」「食事」等の日常生活習慣にかかわる場合も多く、左記の5つの健康的な生活習慣を送ることで、ある程度ガンは予防できると言われています。

対象年齢になったら  
「ガン検診」を受診しましょう。  
日常生活上の「健康づくり」は年齢問わず、  
思い立った今から継続的に行いましょう。

